

事業者各位

公益社団法人 秋田県トラック協会

会長 赤上 信弥

【公印省略】

## 令和5年度年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施について

例年年末年始は、大量の輸送需要が発生し輸送機関等に人流・物流が集中するため、ひとたび事故等が発生した場合には大きな被害となることが予想されます。

事故や天候による輸送障害などを踏まえ、事業者への指導強化等の安全施策の取組を実施し、再発防止が推進されているところであります。

特に安全確保や事故防止の徹底を図るためには、自主点検等を実施し、安全意識を向上させる必要があります。

これを踏まえ、東北運輸局において「令和5年度年末年始の輸送等に関する安全総点検細目」を定め、秋田運輸支局でも同細目等に基づき安全総点検を実施するとともに、自主点検表で実施の確認をするよう通知（令和5年12月5日付け、秋運総第56号）がありました。

つきましては、これに伴う報告を別紙「自主点検表（トラック）」（協会HPの新着情報にも掲載済）でお願ひ致します。

秋田運輸支局への報告義務がありますので、**期日厳守（1月12日（金）まで）**のご協力を合わせてお願い致します。

### 記

#### 1. 年末年始輸送安全総点検の実施期間

**令和5年12月10日（日）から令和6年1月10日（水）まで**

報告は [FAX:018-863-7354](mailto:tsk@ata.or.jp) もしくは [mail:tsk@ata.or.jp](mailto:tsk@ata.or.jp) まで（担当：土倉）

#### 2. 重点点検事項（今年度の総点検においては、以下の4点の点検に特に留意する）

- （1）安全管理（特に乗務員の健康状態、過労状態の確実な把握、乗務員に対する指導監督体制）の実施状況
- （2）自然災害、事故等発生時の乗客等の安全確保のための通報・連絡・指示体制の整備・構築状況
- （3）テロ防止のための警戒体制の整備状況や乗客等の安全確保のための取組、テロ発生時の通報・連絡・指示体制の整備状況及びテロ発生を想定した訓練の実施状況
- （4）新型インフルエンザ等の対応マニュアルと、それに係る感染対策実施状況。事業継続計画の策定状況など

#### 3. 点検事項

- （1）①運行管理（飲酒運転・過労運転、健康起因事故の防止、点呼の実施、運転者に対する指導監督）の実施状況  
②運転者に対する「アルコール依存症スクリーニングテスト」の活用と指導及び監督の実施状況
- （2）①整備管理（車両の日常点検整備、定期点検整備等）の実施状況（特に大型自動車の脱輪事故防止対策及びスペアタイヤ等の定期点検実施状況）  
②大型車の車輪脱落事故防止「令和5年度緊急対策」に基づく「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」及び「走る前、左後輪点検キャンペーン」の社内啓発活動の実施状況
- （3）大雪に対する輸送の安全確保の実施状況
- （4）コンテナ輸送における安全対策の実施状況
- （5）自然災害、事故等発生時の乗客等の安全確保のための通報・連絡・指示体制の整備・構築状況
- （6）テロ等防止のための体制や訓練の実施状況、新型インフルエンザ等の感染症対策の実施状況

#### 4. 留意事項

- （1）総点検は経営トップを総点検最高責任者とし、事前に十分な計画を定めて実施すること。  
また、経営トップを含む幹部においては常に現場の状況を把握し、総点検において発見された不備事項については、早期改善について厳正な態度で臨み、適切な措置を行うこと。
- （2）重点点検事項については、特に入念な点検を行うこと。  
※報告に当たっては、各事業者として取りまとめたものを報告願ひます。